

No	作品名	判型・技法・形態	年代	展示期間
<b>第1章 武者絵のはじまり・豪傑・合戦の図</b>				
1	通俗水滸伝豪傑百八人之一個 九紋龍史進 跳洞虎陳達	大判錦絵	文政10年(1827)頃	前期
2	通俗水滸伝豪傑百八人之一人 花和尚魯知深初名魯達	大判錦絵	文政10年(1827)頃	
3	通俗水滸伝豪傑百八人之一個 黒旋風李逵一名李鉄牛	大判錦絵	文政10年(1827)頃	
4	水滸伝豪傑百八人之一個 清河县之産武松	大判錦絵	文政10年(1827)頃	
5	通俗水滸伝豪傑百八人之一人 浪裡白跳張順	大判錦絵	文政11-12年(1828-29)頃	後期
6	通俗水滸伝豪傑百八人之一個 小遮欄穆春 病大蟲節永	大判錦絵	文政11-12年(1828-29)頃	
7	通俗水滸伝豪傑百八人之一人 短具次郎阮小香	大判錦絵	文政11-12年(1828-29)頃	
8	通俗水滸伝豪傑百八人之一個 智多星呉用	大判錦絵	文政10年(1827)頃	
9	通俗水滸伝豪傑百八人之内 鬼臉兒杜興	中判錦絵	嘉永初期(1848-50)頃	
10	通俗水滸伝豪傑百八人之内 船火兒張横	中判錦絵	嘉永初期(1848-50)頃	
11	水滸伝豪傑百八人 天罡星三十六員 地殺星七十二員 ら (1)(2)(3)(4)	大判錦絵十二枚連作	弘化元-4年(1844-47)頃	
12	水滸伝豪傑百八人 天罡星三十六員 地殺星七十二員 ら (5)(6)(7)(8)	大判錦絵十二枚連作	弘化元-4年(1844-47)頃	
13	水滸伝豪傑百八人 天罡星三十六員 地殺星七十二員 ら (9)(10)(11)(12)	大判錦絵十二枚連作	弘化元-4年(1844-47)頃	
14	本朝水滸伝剛勇八百人一個 春宮権亮純素	大判錦絵	天保2年(1831)頃	
15	本朝水滸伝剛勇八百人一個 犬江親兵衛仁	大判錦絵	天保2年(1831)頃	
16	本朝水滸伝豪傑八百人一個 天眼礮兵衛 夜叉嵐	大判錦絵	天保2年(1831)頃	
17	本朝水滸伝豪傑八百人一個 尾形周馬寛行	大判錦絵	天保2年(1831)頃	
18	鞍馬山之図	大判錦絵三枚続	文政9-10年(1826-27)頃	
19	義経と八天狗で弁慶を攻める	大判錦絵三枚続	嘉永元-5年(1848-52)頃	
20	頼光大江山帰陣の図	大判錦絵三枚続	嘉永5年(1852)	
21	耀武八景 須磨寺晚鐘	大判錦絵	天保7-8年(1836-37)頃	
22	建久四年源頼朝富士牧狩之図	大短冊錦絵三枚続	天保13年(1842)	
23	頼朝公御狩之図	大判錦絵三枚続	天保14年(1843)頃	
24	川中嶋百勇将戦之内 武田伊奈四郎勝頼	大判錦絵	弘化元-4年(1844-47)頃	
25	信州川中嶋百勇将戦之内 拾六才初陣真田喜兵衛昌幸	大判錦絵	弘化元-4年(1844-47)頃	
26	永禄四年九月四日川中嶋ノ合戦 山本勘介入道討死ノ図	大判錦絵三枚続	嘉永元-5年(1848-52)頃	前期
27	真田與市能久 俣野五郎景久	大判錦絵三枚続	天保6年(1835)頃	後期
<b>第2章 ヒーローの妖怪退治・怨霊・幽霊</b>				
28	源頼光土蜘蛛の妖怪を斬る図	大判錦絵二枚続	文政前期(1818-24)頃	
29	樋口治郎	大判錦絵	文政9-10年(1826-27)頃	
30	坂田怪童丸	大判錦絵	天保7年(1836)頃	
31	隠岐次郎広有	大判錦絵	文化13-14年(1816-17)頃	
32	碓井又五郎飛弾山中二打大猿ヲ	大判錦絵	天保4-6年(1833-35)頃	
33	出雲伊磨	大判錦絵	天保4-6年(1833-35)頃	
34	美家本武蔵	大判錦絵	文政9-10年(1826-27)頃	
35	神我志姫	大判錦絵	文政9-10年(1826-27)頃	
36	鎌田又八	大判錦絵	弘化元-4年(1844-47)頃	
37	布引ノ瀧悪源太打難波	大判錦絵	天保3年(1832)頃	
38	鬼童丸	大判錦絵	天保7年(1836)頃	
39	楠多門丸正行 竹童丸	大判錦絵	天保14-弘化4年(1843-47)頃	
40	下野之國奈須の原金毛白面九尾の悪狐たいじの図	大判錦絵三枚続	天保4-6年(1833-35)頃	
41	源頼光公館土蜘蛛妖怪図	大判錦絵三枚続	天保14年(1843)	前期
42	主馬佐酒田公時 鞆尉碓井貞光 瀧口内舎人源次綱と妖怪	大判錦絵三枚続	文久元年(1861)	後期
43	源頼光の四天王土蜘蛛退治之図	大判錦絵三枚続	天保4-6年(1833-35)頃	
44	大江山酒吞童子	大判錦絵三枚続	嘉永4年(1851)	前期
45	相馬の内内裏	大判錦絵三枚続	弘化2-3年(1845-46)頃	後期
46	蝦蟇僊人と相馬太郎良門	大判錦絵三枚続	弘化2-3年(1845-46)頃	
47	宮本武蔵と巨鯨	大判錦絵三枚続	弘化4年(1847)頃	前期
48	讃岐院眷属をして為朝をすくふ図	大判錦絵三枚続	嘉永4年(1851)	後期
49	鬼若丸大鯉退治	大判錦絵三枚続	弘化2年(1845)頃	前期
50	近衛院に怪鳥あらわれる	大判錦絵三枚続	天保14年(1843)	

No	作品名	判型・技法・形態	年代	展示期間
51	源三位頼政鶴退治の図	大判錦絵三枚続	文政9-10年(1826-27)頃	
52	清盛入道布引滝遊覧 悪源太義平盡討難波次郎	大判錦絵三枚続	天保元年(1830)頃	
53	平知盛亡霊の図	大判錦絵三枚続	文政元-3年(1818-20)頃	後期
54	大物の浦平家の亡霊	大判錦絵三枚続	嘉永2-4年(1849-51)頃	前期
55	大物の浦海底之図	大判錦絵三枚続	嘉永2-4年(1849-51)頃	後期
56	和田小二郎義茂 荏柄平太胤長 和泉小次郎親衛	大判錦絵三枚続	天保(1830-44)頃	
57	本朝三勇士	大判錦絵三枚続	嘉永5年(1852)	
58	百人一首之内 大納言経信	大判錦絵	嘉永5年(1852)頃	
59	百人一首之内 崇徳院	大判錦絵	嘉永5年(1852)頃	
60	小倉擬百人一首 大中臣能宣朝臣 神谷仁右工門	大判錦絵	天保(1830-44)頃	
61	東海道五十三對 桑名 船のり徳蔵の傳	大判錦絵	弘化3年(1846)	
62	木曾街道六十九次之内 細久手 堀越大領	大判錦絵	嘉永5年(1852)	
63	木曾街道六十九次之内 鶴沼 与右工門 女房累	大判錦絵	嘉永5年(1852)	
64	東山桜莊子 織越大領政知(四代目坂東彦三郎) 浅倉当吾亡霊(四代目市川小団次)	大判錦絵三枚続	嘉永4年(1851)	
65	東山桜莊子 織越大領政知(四代目坂東彦三郎) 浅倉当吾亡霊(四代目市川小団次)	大判錦絵三枚続	嘉永4年(1851)	
66	浅倉当吾亡霊(四代目市川小団次) 織越大領政知(四代目坂東彦三郎)	大判錦絵二枚続	嘉永4年(1851)	
67	竹沢藤次 独楽の化物	大判錦絵	弘化元年(1844)	
68	浅茅原一ツ家の図	大判錦絵三枚続	安政2年(1855)	
<b>第3章 ダンディ 役者と伊達男</b>				
69	鬼一法眼三略巻 鬼一(三代目中村歌右衛門) 牛若(三代目尾上梅幸)	大判錦絵二枚続	文化12年(1815)	
70	四代目中村歌右衛門死絵	大判錦絵	嘉永5年(1852)	
71	江戸名所見立十二ヶ月の内 六月 山王御祭礼 団七九郎兵衛(四代目中村歌右衛門)	大判錦絵	嘉永5年(1852)	
72	達男気性競 金神長五郎(四代目中村歌右衛門)	大判錦絵	嘉永元年(1848)頃	
73	達男気性競 白井ごん八(三代目岩井桑三郎)	大判錦絵	嘉永元年(1848)頃	
74	国芳もやう正札附現金男 梅の由兵衛	大判錦絵	弘化元-2年(1844-45)頃	
75	国芳模様正札附現金男 団七九郎兵衛	大判錦絵	弘化元-2年(1844-45)頃	
76	国芳もやう正札附現金男 野晒悟助	大判錦絵	弘化元-2年(1844-45)頃	
77	大星由良之助(四代目中村歌右衛門)	大判錦絵	天保10年(1839)	
78	しんば連 魚かし連 市川三升へ送之	大々判摺物	嘉永2年(1849)	
79	しらぬひ譚 青柳春之助(初代坂東しうか) 雪岡冬次郎(初代坂東竹三郎) 大友刑部宗連(四代目坂東彦三郎) 蔭沢夏之丞(五代目市川団之助)	大判錦絵三枚続	嘉永6年(1853)	
80	鈍業綱顔鏡 袴垂保輔(二代目中村芝翫) 平井保昌(二代目関三十郎) 葛城山蜘蛛の精(二代目岩井桑三郎)	大判錦絵三枚続	天保2年(1831)頃	
81	仮名手本桃燈蔵 二段目 桃井若狭之助(八代目市川団十郎) 三段目 お軽(初代坂東しうか)	大判錦絵二枚	嘉永5年(1852)頃	
<b>第4章 洒落とユーモア 擬人パロディ(猫・狐・狸など)</b>				
82	みかけハこハみがとんだいゝ人だ	大判錦絵	弘化4年(1847)頃	前期
83	としよりのよふな若い人だ	大判錦絵	弘化4年(1847)頃	
84	人をばかにした人だ	大判錦絵	弘化4年(1847)頃	後期
85	人かたまつて人になる	大判錦絵	弘化4年(1847)頃	
86	年が寄っても若い人だ	大判錦絵	弘化4-嘉永5年(1847-52)頃	
87	開運出世合鉢七福神	大判錦絵	天保14-弘化4年(1843-47)頃	
88	両面相 伊久 げどふ だるま とくさかり	大判錦絵	弘化4-嘉永5年(1847-52)頃	
89	両面相 奇異上下見之図	大判錦絵	天保12年(1841)頃	
90	猫の当字 ふぐ	大判錦絵	天保末(1841-43)頃	後期
91	猫の当字 かつを	大判錦絵	天保末(1841-43)頃	前期
92	猫のすゞみ	団扇絵	天保末(1841-43)頃	前期
93	猫のけん	団扇絵	天保末(1841-43)頃	後期
94	猫のけいこ	団扇絵	天保末(1841-43)頃	前期
95	猫の百めんそう	団扇絵	天保12年(1841)	後期
96	流行猫の曲手まり	大判錦絵	天保12年(1841)頃	
97	流行猫の狂言づくし	大判錦絵	天保12年(1841)頃	
98	流行猫の狂言づくし	大判錦絵	天保12年(1841)頃	
99	鼠よけの猫	大判錦絵	天保12年(1841)頃	

No	作品名	判型・技法・形態	年代	展示期間
100	其まゝ地口猫飼好五十三疋(下)	大判錦絵(三枚続の内)	嘉永元年(1848)頃	
101	金魚づくし 酒のざしき	中判錦絵	天保13年(1842)頃	
102	狐の嫁入図	大判錦絵三枚続	天保末(1841-43)頃	
103	百姓狐に化かされる図	大判錦絵三枚続	天保14-弘化4年(1843-47)頃	
104	江州坂本入江の浪士白狐にたぶらかさるゝ図	大判錦絵三枚続	弘化4-嘉永2年(1847-49)頃	
105	其面影程能写絵 獵人にたぬき 金魚にひごいッ子	大判錦絵二枚組	嘉永初期(1848-50)頃	
106	其面影程能写絵 おかづり ぬびにあかがひ	大判錦絵二枚組	嘉永初期(1848-50)頃	
107	亀喜妙々	大判錦絵三枚続	嘉永元年(1848)頃	
108	当ル奉納願お賀久面	大判錦絵三枚続	嘉永元年(1848)頃	前期
109	荷宝蔵壁のむだ書	大判錦絵三枚組	弘化4年(1847)頃	前期
110	白面笑壁のむだ書	大判錦絵三枚組	嘉永初期(1848-50)頃	後期
111	朝比奈小人嶋遊	大判錦絵三枚続	弘化4-嘉永5年(1847-52)頃	後期
112	里すゞめねぐらの仮宿	大判錦絵三枚続	弘化3年(1846)	
113	狸のあみ打/狸のおふらい	大判錦絵(中判二丁掛)	天保14-弘化元年(1843-44)頃	
114	天狗のまね/地引だぬき	大判錦絵(中判二丁掛)	天保14-弘化元年(1843-44)頃	
115	百色面相	大判錦絵	天保中期(1835-39)頃	
116	心学稚画得 鬼の念仏 誠と嘘 大黒と福祿寿の相撲 色と欲	中短冊錦絵四枚	天保末(1841-43)頃	
<b>第5章 粋のファッション・鉄火肌の女たち</b>				
117	英雄日本水滸伝 近江の阿兼	中判錦絵	天保2-3年(1831-32)頃	
118	本朝廿四孝 大和国竹の内村今女	中判錦絵	弘化元-4年(1844-47)頃	
119	十賢女扇 祇園棍	中判錦絵	弘化元-4年(1844-47)頃	
120	十賢女扇 江口玉江	中判錦絵	弘化元-4年(1844-47)頃	
121	山海名産尽 紀州鯨	大判錦絵	文政末(1828-1830)頃	
122	賢女烈婦伝 大納言行成女	大判錦絵	弘化元-4年(1844-47)頃	
123	譬論草をしへ早引 と 砥	大判錦絵	弘化元-4年(1844-47)頃	
124	艶姿十六女仙 琴高	大判錦絵	嘉永初期(1848-50)頃	
125	大願成就有ヶ瀧稿 金太郎鯉つかみ	大判錦絵	弘化2年(1845)頃	
126	縞揃女弁慶 勸進帳	大判錦絵	天保14年(1843)	
127	山海愛度図会 フゝたい	大判錦絵	嘉永5年(1852)	
128	山海愛度図会 えりをぬきたい	大判錦絵	嘉永5年(1852)	
129	山海愛度図会 はやく酔いをさましたい	大判錦絵	嘉永5年(1852)	
130	山海目出たい図会 くせが直したい	大判錦絵	嘉永5年(1852)	
131	東海道五十三對 由井	大判錦絵	弘化元-4年(1844-47)頃	
132	両ごく大曲馬の賑い	大判錦絵三枚続	嘉永4年(1851)	
133	江戸名所草木尽 首尾の松	大判錦絵三枚続	弘化元-4年(1844-47)頃	後期
134	隅田川花火納涼の図	大判錦絵三枚続	嘉永中期(1850-51)頃	前期
135	東都風景高輪虹蜺	大判錦絵三枚続	弘化元-4年(1844-47)頃	前期
136	程よし茶屋夕景の図	大判錦絵三枚続	嘉永元-5年(1848-52)頃	後期
137	暑中の夕立	大判錦絵三枚続	嘉永(1848-54)頃	前期
138	八町づつみ夜のけい	大判錦絵三枚続	弘化元-4年(1844-47)頃	
139	当盛風俗好	大判錦絵三枚続	天保3年(1832)頃	後期
140	つもる夜の梅	大判錦絵三枚続	嘉永元-5年(1848-52)頃	
141	橋間のすずみふね	大判錦絵三枚続	弘化元-4年(1844-47)頃	
142	最上吉日尽 かみあげよし	団扇絵	嘉永元-5年(1848-52)頃	
143	当盛花合	団扇絵	天保(1830-44)頃	
144	ほおづきを手にする娘	団扇絵	弘化元-4年(1844-47)頃	
145	浮夜八会 えだまめ	団扇絵	嘉永2-4年(1849-51)頃	
<b>第6章 洋風実験二十四孝・洋風表現の風景画</b>				
146	二十四孝童子鑑 郭巨	大判錦絵	天保14-弘化元年(1843-44)頃	
147	二十四孝童子鑑 曾參	大判錦絵	天保14-弘化元年(1843-44)頃	前期
148	二十四孝童子鑑 大舜	大判錦絵	天保14-弘化元年(1843-44)頃	後期
149	二十四孝童子鑑 唐夫人	大判錦絵	天保14-弘化元年(1843-44)頃	
150	二十四孝童子鑑 王祥	大判錦絵	天保14-弘化元年(1843-44)頃	
151	二十四孝童子鑑 陸績	大判錦絵	天保14-弘化元年(1843-44)頃	
152	唐土廿四孝 大舜 庾黔婁	中判錦絵二枚	嘉永(1848-54)頃	
153	唐土廿四孝 呉猛 閔子騫	中判錦絵二枚	嘉永(1848-54)頃	

No	作品名	判型・技法・形態	年代	展示期間
154	横浜本町之図	大判錦絵三枚続	万延元年(1860)	後期
155	臼井峠より浅間を見る図	大判錦絵	天保2-3年(1831-32)頃	前期
156	東都名所 浅草今戸	大判錦絵	天保初期(1831-33)頃	前期
157	東都名所 てつぽふづ	大判錦絵	天保初期(1831-33)頃	後期
158	東都名所 新吉原	大判錦絵	天保初期(1831-33)頃	前期
159	東都名所 佃嶋	大判錦絵	天保初期(1831-33)頃	後期
160	東都橋場之図	大判錦絵	天保初期(1831-33)頃	
161	百人一首之内 大江千里	大判錦絵	天保13年(1842)頃	後期
162	東都三ツ股の図	大判錦絵	天保初期(1831-33)頃	後期
163	近江の国の勇婦於兼	大判錦絵	天保初期(1831-33)頃	前期
164	東海道五拾三駅四宿名所 程ヶ谷から平塚まで	大判錦絵	天保5-6年(1834-35)頃	前期
165	東海道五拾三駅五宿名所 水口から京都まで	大判錦絵	天保5-6年(1834-35)頃	
<b>第7章 歴史物語と忠臣蔵など</b>				
166	高祖御一代略図 佐土塚原雪中	大判錦絵	天保7年(1836)頃	前期
167	高祖御一代略図 文永十一 五月廿八日小室山法論石	大判錦絵	天保7年(1836)頃	後期
168	三国妖狐図会 華陽夫人采姫が眼を射て斑足王をなくさむ	大判錦絵	嘉永(1848-54)頃	
169	三国妖狐図会 南天竺乃国王斑足太子怪力	大判錦絵	嘉永(1848-54)頃	
170	和漢準源氏 乙女 天羅国斑足王 悪狐華陽夫人頭	大判錦絵	安政2年(1855)	
171	和藤内虎狩之図	大判錦絵三枚続	弘化元-4年(1844-47)頃	
172	韓信胯潜之図	大判錦絵三枚続	天保中期(1835-39)頃	
173	通俗三国志之内 玄德馬躍檀溪跳図	大判錦絵三枚続	嘉永6年(1853)	
174	龍宮玉取姫之図	大判錦絵三枚続	嘉永6年(1853)	
175	俱利伽羅谷合戦 (※迦のしんによつ点1個)	大判錦絵三枚続	嘉永6年(1853)	
176	八犬伝之内芳流閣	大判錦絵三枚続	天保11年(1840)	
177	豪傑八罨 兵庫夕照	大判錦絵	嘉永元-5年(1848-52)頃	
178	須磨寺楼下薩摩守忠度詠歌の図	大判錦絵三枚続	弘化元-4年(1844-47)頃	
179	義士夜討ノ図	大判錦絵三枚続	嘉永5年(1852)	
180	忠臣蔵十一段目両国橋勢揃図	大判錦絵三枚続	文政10年(1827)頃	
181	誠忠義士肖像 大星由良之助良雄	大判錦絵	嘉永5年(1852)	
182	誠忠義士肖像 堀部矢兵衛金丸	大判錦絵	嘉永5年(1852)	
183	誠忠義士肖像 矢頭與茂七教兼	大判錦絵	嘉永5年(1852)	
184	誠忠義士肖像 箭田五郎左工門助武	大判錦絵	嘉永5年(1852)	
185	誠忠義士伝 富守祐右衛門正固	大判錦絵	弘化4年(1847)	
186	誠忠義士伝 織部易兵衛武庸	大判錦絵	弘化4年(1847)	
187	誠忠義臣名々鏡 早水総左衛門満堯	大判錦絵	安政4年(1857)	
188	誠忠義臣名々鏡 早野勘平常世	大判錦絵	安政4年(1857)	
<b>第8章 国芳と一門たち</b>				
189	勇国芳桐対模様	大判錦絵三枚続	弘化4年(1847)頃	前期
190	流行逢都絵希代稀物(※逢のしんによつ点1個)	大判錦絵三枚続	嘉永5年(1852)頃	
191	名誉右に無敵左り甚五郎	大判錦絵三枚続	嘉永初期(1848-50)頃	後期
192	高輪大木戸の大山講と富士講	大判錦絵三枚続	文政10年(1827)頃	
193	歌川芳幾画 歌川国芳追善絵	大判錦絵	文久元年(1861)	
<b>第9章 肉筆</b>				
194	南瓜と玩具	紙本着色扇面	天保(1830-44)頃	
195	助六の出端	紙本淡彩軸装	弘化-安政(1844-60)頃	
196	舌切り雀図	紙本淡彩軸装	天保(1830-44)頃	
197	甲子大黒図	紙本墨画軸装	嘉永元年(1848)	
198	円窓の美人	紙本淡彩軸装	弘化-安政(1844-60)頃	
199	文を読む女	紙本着色軸装	嘉永(1848-54)頃	後期
200	時鳥を見る遊女	紙本着色額装	嘉永(1848-54)頃	前期
<b>特別出品</b>				
	木曾街道六十九次之内 蕨 浦和 熊ヶ谷 深谷 八幡 望月 本山 熱川 大井 御嶽 高宮 越川	大判錦絵十二枚	嘉永5年(1852)頃	
	唐土廿四孝 董永 剡子 孟宗 漢文帝 曾参 王祥 朱寿昌 姜詩 仲由 陸績 郭巨 唐夫人 黄庭堅 丁蘭	中判錦絵十四枚	嘉永(1848-54)頃	